

●コース距離: 16.0 km  
●歩行時間: 4.5 時間

- ① 東急池上駅  
↓ 0.5km
- ② 本町稻荷神社  
↓ 0.4km
- ③ 池上本門寺  
↓ 2.4km
- ④ 太田神社  
↓ 2.1km
- ⑤ 善慶寺 (六人衆の墓)  
↓ 1.4km
- ⑥ 大森貝塚碑  
↓ 0.3km
- ⑦ 山王日枝神社  
↓ 0.1km
- ⑧ 圓能寺  
↓ 0.7km
- ⑨ 大森貝塚遺跡庭園  
↓ 0.2km
- ⑩ 大井鹿島神社  
↓ 3.7km
- ⑪ 東海寺  
↓ 0.7km
- ⑫ 品川神社  
↓ 1.4km
- ⑬ 東海寺大山墓地  
↓ 2.1km
- ⑭ JR大崎駅



### ⑬ 東海寺大山墓地

東海寺から歩いて10分ほどのところにある東海寺の墓所。沢庵和尚や賀茂真淵、渋川春海、島倉千代子らの墓がある。島倉千代子の墓にはファンにより供えられた花が絶えることがない。



### ⑪ 東海寺

臨済宗の寺院。寛永15(1638)年に徳川3代将軍家光により、沢庵和尚を初代住職として創建された。元禄年間に品川宿から出火した火灾により全焼したが、すぐに5代将軍綱吉により再建された。徳川幕府の手厚い保護を受け、当時は500石朱印領と48000坪に及ぶ広大な寺領を持っていた。



### ⑨ 大森貝塚遺跡庭園

JR大森駅から歩いて10分くらいのところにある大森貝塚発掘を記念してきた庭園。モース博士の銅像や、貝層の標本、時間が来ればミスト状の噴水が吹き上げる施設もあり、人々の憩いのスペースになっている。

### ⑧ 圓能寺

寺の創建は室町時代末の元亀2(1571)年。元来は海光山明王院の名だったが昭和27(1952)年に成田山新勝寺の末寺となり、成田山圓能寺へと変わった。本尊の不動明王は小田原北条氏ゆかりの尊像とのいわれがあり、身代わり不動として人々の信仰を集めている。



# Walking Course

## 快汗 ウォーキングコース

モース博士の銅像  
(大森貝塚遺跡庭園内)

池上本門寺から太田神社、  
六人衆の墓、大森周辺、東海寺、  
品川神社を経て大崎駅に至る半日コース



### ⑭ JR大崎駅

以前は山手線の駅としての機能しかなかったが、最近はJR埼京線、JR湘南新宿ライン、東京臨海高速鉄道りんかい線が当駅に停車することになったことから、鉄道交通の要所としてさらに多くの人が利用し、賑わいを見せている。



### ① 東急池上駅

池上本門寺への玄関口として初詣や秋のお会式のときは大変な人出となる。池上本門寺に至る商店街ではくず待ちが名物。



### ② 本町稻荷神社

池上本門寺仁王門横にある長榮堂の稻荷大威徳天を神と仏に分離し、長榮稻荷として、大正9(1920)年、近隣の玉造稻荷、田上稻荷と合祀して社殿が建てられた。



### ③ 池上本門寺

当地で日蓮が没した鎌倉時代の弘安5(1282)年に寺院の基礎が築かれた。現在では日蓮宗の7大本山、また14霊蹟寺院のひとつとなっている。境内の墓所には上杉家、細川家などの大名家のほか奥塗師の狩野家、幸田露伴、力道山などの墓がある。



### ⑥ 大森貝塚碑

明治10(1877)年、アメリカ人の動物学者モース博士が大森駅付近の崖に貝殻が積み重なっているのを発見し発掘調査を行った。縄文時代の土器、骨器、獸骨なども見つかった。モース博士が調査した場所が現在の大田区と品川区の2つがあったが、現在では品川区の方であるとされている(写真は大森駅付近の大田区にある「大森貝塚碑」)。



### ⑦ 山王日枝神社

もともと新井宿の名主酒井權左衛門の庭内社だったが、江戸時代に圓能寺が別当(代理の管理者)となり、以来圓能寺の管理下にあった。明治初年の神仏分離令により村社になった。現在、品川区南大井の天祖諫訪神社の兼務社となっている。

### ⑤ 善慶寺 (六人衆の墓)

善慶寺のある大田区山王は江戸時代新井宿と呼ばれていた。延宝5(1677)年、この地を治めていた木原氏の苛政に耐えかねた村人6名が老中もしくは奉行所への直訴を企てたが、もう一息のところでとらえられ全員斬首刑となった。6名は領主から大罪人とされたが、当時の住職が全員の遺体を引き取り、密かに墓を建て供養した。現在、その6名は義民として顕彰され、毎年2月に善慶寺で慰靈祭が行われている。



### ④ 太田神社

創建年代は不詳だが当地市野倉村の鎮守社であった。ご神体となっている八幡大菩薩は源平時代の弓の名手那須与一宗高の守本尊と伝えられている。もとは家運八幡宮と呼ばれていたが、戦国時代にこの地域を北条氏が治めていた頃、太田新六郎の領地であったのでその名がついたといわれている。

